

様式第9号（第21条、第22条関係）

自動車管理計画書（変更計画書）

2021年 9月 17日

（宛先）

滋賀県知事

三日月 大造 様

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

彦根市駅東町15番1

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）

近江鉄道株式会社

代表取締役社長 飯田則昭

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例〔~~第38条第3項において準用する同条例第20条第3項—第39条第3項~~
~~第40条第1項—第40条第2項において読み替えて準用する同条例第~~
~~において読み替えて準用する同条例第20条第4項~~
~~39条第3項において読み替えて準用する同条例第20条第4項~~〕の規定に基づき、自動車管理計画を策定（変更）し
たので、提出します。

1 事業者に関する事項

| | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 事業者の氏名（法人にあつては、 名称および代表者の氏名） | 近江鉄道株式会社 代表取締役社長 飯田則昭 |
| 事業者の住所（法人にあつては、 主たる事務所の所在地） | 彦根市駅東町15番1 |
| 県内事業所数 | 3事業所 |
| 県内自動車使用台数 | 243台 |

2 計画の内容

| | |
|-------|--------|
| 計画の内容 | 別添のとおり |
|-------|--------|

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第3号

(第1面)

1 計画期間

| | |
|------|---------------|
| 計画期間 | 令和3年度 ～ 令和5年度 |
|------|---------------|

2 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本的な方針

かけがえのない地球環境を、健全な状態で次代に引き継ぐために、私たちは常に自然環境への配慮を忘れてはなりません。

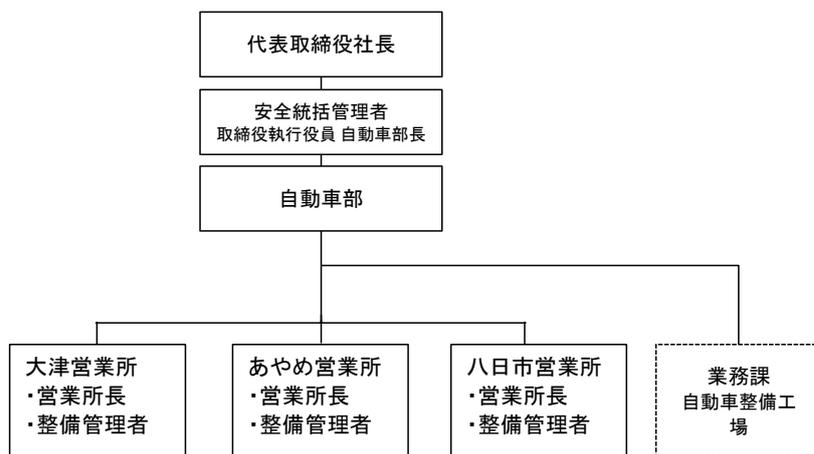
当社は旅客自動車運送事業を通して環境保全活動に取り組み、安全輸送と高品質なサービスの提供に努め、環境にやさしく地域に調和できる公共輸送機関として、社会に貢献する企業を目指します。

1. エコドライブを積極的に行い、燃費向上を図り、環境保全に努めます。
2. 適切な車両整備と社内教育により、乗り心地の良いバスを提供します。
3. 排気ガス、産業廃棄物の削減を行い、汚染防止に努めます。

3 推進体制

○責任者 自動車部長（全体計画の見直しの承認）

○組織図



□ 計画対象外事業所

実施担当者

- ・自動車部次長（方針の立案・策定、計画見直しの立案、現状確認、各営業所への指示）
- ・各営業所所長（取り組みの実施、点検、見直し等）

備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

4 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の抑制に関する取組の内容

| 項目 | 取組の内容 | 目標達成確認指標 | | 実施スケジュール | |
|----------------------------------|---|----------|---------------|------------------------------|-------|
| | | 現状 | 目標 | | |
| 自動車使用の合理化 | 自動車ごとの走行距離、燃料消費量の把握・分析による自動車利用の効率化の取り組み | 燃料消費率の向上 | 車両ごとの燃料消費率の把握 | 営業所長へのフィードバック、車両特性に合わせた運転の実施 | R3～R5 |
| より温室効果ガスの排出量が少ない自動車の導入 | アイドリング・ストップ装置装着自動車の導入 | 導入台数 | 118台 | 130台 | R3～R5 |
| 従業員に対する自動車使用に伴う温室効果ガスの排出抑制に関する教育 | デジタル式運行記録計の活躍により、エコドライブの適切な推進を図る | 指導内容への反映 | 月1回実施 | 運行管理者による従業員毎の運転状況の分析 | R3～R5 |
| その他 | 不要なアイドリングの防止 | 従業員への徹底 | 徹底 | 徹底 | R3～R5 |

備考 現状や目標については、内容に応じ文章で表現しても構いません。